

● 充填層中の気・固・液移動現象部会シンポジウム開催案内

高炉炉下部における移動現象

▶平成 4 年 9 月 7 日 (月), 8 日 (火) ◀

本部会は高炉炉下部における気・固・液・粉体の移動現象のメカニズムを基礎的に解明し、高炉の高性能化ならびに安定操業を達成することを目的として、①微粉炭の燃焼と粉の発生、②充填層中における微粉の運動と蓄積、③充填層内の液流れ、④充填層における固体の流れ、⑤充填層における伝熱、⑥総合的シミュレーションモデルの開発、の 6 テーマについて 3 年間にわたり、調査研究活動を実施いたしました。これらの研究成果を報告するとともに活発な討論を行っていただきたく、充填層中の気・固・液移動現象部会シンポジウム「高炉炉下部における移動現象」を下記により開催致しますので、多数御来聴下さいますよう御案内申し上げます。

1. 主催：日本鉄鋼協会
2. 協賛：日本金属学会，日本混相流学会，化学工学会，日本エネルギー学会，粉体工学会，エネルギー・資源学会，日本伝熱学会，日本機械学会，日本シミュレーション学会
3. 日時：平成 4 年 9 月 7 日 (月) 9:00~16:50
9 月 8 日 (火) 9:00~12:30
4. 場所：JA ビル (旧農協ビル) 第一会議室 (8F) (千代田区大手町 1-8-3, TEL (03)3245-7469)
5. プログラム

9 月 7 日 (月) 9:00~16:50

- | | | |
|-------------|------------------------------------|----------------|
| 9:00~9:10 | 部会長 開会挨拶 | 東北大 八木順一郎 |
| | I. 伝熱 WG (9:10~10:20) | (座長：新日鉄 杉山 喬) |
| 9:10~9:20 | 1) 「伝熱 WG」活動報告 | 新日鉄 杉山 喬 |
| 9:20~9:45 | 2) 高炉炉芯部の伝熱機構 | 九大 村山 武昭 |
| 9:45~10:10 | 3) 充填層における異相間伝熱 | 東北大 高橋礼二郎 |
| 10:10~10:20 | 討 論 | |
| 10:20~10:30 | 休 憩 (10 分) | |
| | II. 燃焼・粉の発生 WG (10:30~12:30) | (座長：NKK 古川 武) |
| 10:30~10:40 | 1) 「燃焼・粉の発生 WG」活動報告 | NKK 古川 武 |
| 10:40~11:05 | 2) 原料炭の高温燃焼機構と一般炭を中心とした微粉炭の着火・燃焼機構 | 豊橋技大 大竹 一友 |
| 11:05~11:30 | 3) 羽口およびレースウェイにおける石炭燃焼の基礎特性 | 新日鉄 上野 浩光 |
| 11:30~11:55 | 4) レースウェイ空間における微粉炭の燃焼挙動と多量吹込み技術 | NKK 古川 武 |
| 11:55~12:20 | 5) レースウェイ近傍の移動現象解析 | 東北大 三浦 隆利 |
| 12:20~12:30 | 討 論 | |
| 12:30~13:30 | 昼 食 (60 分) | |
| | III. 粉の流動と蓄積 WG (13:30~15:05) | (座長：川 鉄 田口 整司) |
| 13:30~13:40 | 1) 「粉の流動と蓄積 WG」活動報告 | 川 鉄 田口 整司 |
| 13:40~14:05 | 2) 粗粒子充填層内の微粉の移動 | 九大 草壁 克己 |
| 14:05~14:30 | 3) 充填層内ガス-粉体 2 相流れの力学特性 | 神 鋼 柴田耕一朗 |
| 14:30~14:55 | 4) 二次元灌液充填層への粉の蓄積挙動 | 東農工大 堀尾 正毅 |
| 14:55~15:05 | 討 論 | |

15:05~15:15	休 憩 (10 分)	
	IV. 固体流れ WG (15:15~16:50)	(座長: 神 鋼 清水 正賢)
15:15~15:25	1) 「固体流れ WG」活動報告	神 鋼 清水 正賢
15:25~15:50	2) 高炉コールドモデルによる炉芯およびレースウェイ近傍の 固体流れの研究	室工大 高橋 洋志
15:50~16:15	3) 二次元高炉型移動層の炉芯部における粉粒体偏析機構	北 大 篠原 邦夫
16:15~16:40	4) 粒状体運動モデルによる炉下部固体流れの挙動解析	住 金 稲田 隆信
16:40~16:50	討 論	

9 月 8 日 (火) 9:00~12:30

	V. 液流れ WG (9:00~11:00)	(座長: 日 新 田中 勝博)
9:00~9:10	1) 「液流れ WG」活動報告	日 新 田中 勝博
9:10~9:35	2) 溶鉄のコークス充填層における濡れ性と流下挙動	北 大 石井 邦宜
9:35~10:00	3) コークス充填層における溶融スラグのホールドアップとその 支配因子	日 新 大楠 洋
10:00~10:25	4) 充填層内の気・流流れに及ぼす粒子移動の影響	阪 大 碓井 建夫
10:25~10:50	5) 冷間模型による高炉滴下帯での液流れの基礎的検討	川 鉄 江渡 卓穂
10:50~11:00	討 論	

11:00~11:10	休 憩 (10 分)	
	VI. 総合シミュレーション WG (11:10~12:20)	(座長: 住 金 岩永 祐治)
11:10~11:20	1) 「総合シミュレーション WG」活動報告	住 金 岩永 祐治
11:20~11:45	2) 充填層における 4 流体の流れの定式化と応用	東北大 八木順一郎
11:45~12:10	3) レースウェイにおけるガスと粉体の運動シミュレーション	新日鉄 杉山 喬
12:10~12:20	討 論	
12:20~12:30	幹事長 閉会挨拶	新日鉄 奥野 嘉雄

6. 参加費: 1,000 円 (当日受付でお支払い下さい)

7. 懇親会: 9 月 7 日 (月) 17:00 より JA ビル 9F (くみあい食堂) にて開催いたしますので、奮ってご参加下さい。
会費: 5,000 円 (当日、受付でお支払いください)

8. テキスト (報告書): 別売, 「鉄と鋼」新刊図書予約案内によりお申し込み下さい。(7, 8 月号に掲載予定)

9. 申込み・問合せ先: (参加者制限; 先着順 100 名まで)

参加申込みは、官製ハガキに参加希望者の氏名・勤務先・所属・住所・電話番号およびシンポジウム・懇親会の参加希望を明記の上、下記宛お送り下さい。FAX による参加希望もお受け致します。

なお、参加受付のご通知は、否の場合のみご連絡いたしますのでご承知おき下さい。

〒100 千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階 (社) 日本鉄鋼協会 技術室 宮谷仁史または林万紀子
TEL (03)3279-6021 FAX (03)3245-1355

「平成 5 年度実施の研究テーマの募集」表 2、区分①

鉄鋼基礎共同研究会テーマ (注) * 1 について

「鉄鋼基礎共同研究会の廃止の方向」に関し、検討中のところ、6 月 17 日の
鉄鋼基礎共同研究会運営委員会において、以下のように決まりました。

1. 部会研究活動は、特定基礎研究会に統合する。
2. 鉄鋼基礎共同研究会は、研究テーマの選定、研究全体計画の策定および研究組織の編成までの審議機関として、平成 5 年度以降存続させる方向で検討を進める。
3. したがって、平成 5 年度の研究テーマの募集は、従来通りに実施し、選定された研究テーマに関しては、新体制の鉄鋼基礎共同研究会が部会活動の内容を審議決定する。